

長島小学校みどりの少年団が 全国緑の少年団活動発表大会で発表しました！

11月17日、東京都八王子市南大沢文化会館で開催された第42回全国育樹祭併催行事の全国緑の少年団活動発表大会において、みどりの奨励賞に選ばれた恵那市立長島小学校みどりの少年団の原 和樹さん、野添菜々美さんが活動発表を行いました。

長島小学校みどりの少年団は、自分たちの自慢や誇りである学校林で、森の健康診断や間伐体験などをみんなで行い、森林を守り育てるには人の手が必要なことを学び、学校の宝である学校林を地域の人々の協力も得ながら未来へつないでいきたいことを元気よく発表しました。緑の少年団活動が森林ばかりでなく、花や農産物づくりなど多様化する中、森林づくりや林業体験活動に焦点を当てた内容で、会場から大きな拍手をいただきました。長島小学校みどりの少年団員の皆さんには、学校林を守り育てる活動を自分たちや郷土の誇りとして、次の学年や地域の人々に伝えるとともに、みどりの少年団活動で得たものを将来に活かしてほしいと思います。

翌18日の全国育樹祭では、東京都の緑の少年団が育てたコナラの苗木を贈られました。苗木とともにみどりの少年団の皆さんが健やかに成長されることを願っています。



団旗の入場



発表の様子



表彰(左から3番目)



全国育樹祭の緑の贈呈(コナラ苗木)